

## 年頭のあいさつ

小城市議会 議長 中島 正之



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さま方におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日ごろから議会活動に対し特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻により経済の悪化や穀物等の資源不足など様々な悪影響が生じ、それは今もなお継続しております。

また昨年も、一昨年から引続き新型コロナウイルス感染症が全国的に大きな影響をもたらしており未だに終息が見えない中、皆さまにおかれましてもご心配、ご苦勞が絶えないことと存じます。

佐賀県内では、昨年の秋にはようやく新規感染者数に歯止めがかかり少しずつ日常を取り戻したと思いが始めた矢先に、12月頃から第8波とみられる感染が増加してきております。感染者状況の推移を気にしながらこのまま終息に向かうことを切に願っております。

小城市議会では、昨年も議会として国、関係

省庁及び佐賀県選出国会議員への要望活動、継続的な支援要請を行い、牛津川流域の遊水地計画の事業促進、給食施設関連の財政支援など一定の成果をあげることができました。

また、これまでもケーブルテレビやインターネットによる議会放映、タブレット端末の導入などの議会改革を行ってまいりました。

今後は、さらにタブレット活用によるペーパーレス化の実現に向け、昨年立ち上げた特別委員会において協議を重ねなお一層の議会改革に取り組んでまいります。

これからも、開かれた議会を目指し、市民の皆さまの声を十分お聞きし、活発な議論を重ね、市民の皆さまが安心して健やかに暮らせるまちづくりに向け、引き続き全力を尽くしてまいります。所存でございます。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心より祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。